

平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について（調査の概要）

1 調査目的

国が、全国的な子供の体力の状況を把握・分析し、子供の体力の向上に係る施策に反映させるとともに、成果と課題を検証し、各国公立学校が児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等の改善に役立てることを目的として、平成20年度から実施している。

2 実施主体

スポーツ庁

3 調査対象等

(1) 調査対象

広島市立小学校第5学年児童、広島市立特別支援学校小学部第5学年児童、
広島市立中学校第2学年生徒、広島市立中等教育学校（前期課程）第2学年生徒、広島市立特別支援
学校中学部第2学年生徒

(2) 調査校数及び調査人数

校 種	小学校	中学校	中等教育 学校	特別支援 学校	合 計
調査校数（校）	141	63	1	1	206
調査人数（人）	10,893	9,174	119	40	20,226

(3) 調査実施期間

平成30年4月～7月

4 調査事項

(1) 実技調査

種 目	体力評価	小学校第5学年 小学部第5学年	中学校第2学年 中学部第2学年
握力	筋力	○	○
上体起こし	筋力・筋持久力	○	○
長座体前屈	柔軟性	○	○
反復横とび	敏しょう性	○	○
20mシャトルラン（往復持久走）	全身持久力	○	○
持久走（男子1,500m・女子1,000m）		—	○
50m走	スピード	○	○
立ち幅とび	筋パワー	○	○
ソフトボール投げ	巧み性・筋パワー	○	—
ハンドボール投げ		—	○

選択

(2) 質問紙調査（小学校：34項目 中学校：34項目）

運動習慣、体育・保健体育の授業等に関する調査